

12月に入り、どの年齢の子も園の周りの木々の黄色や赤く色付いた落ち葉の中に歓喜の声で触れ合い、季節の変化を心で感じながら毎日目的を持って意欲的に過ごしています。



三戸里園でのお年寄りとの温かな交流風景

～本日「三戸里園」へ出かけてきました～

年長児さんの代表でクリスマスのリースを作って「三戸里園」へ持っていき、「寒くなりましたが風邪をひかないで元気ですごしてください」と訪問してきました。どの方もニコニコ笑顔でお迎えしてくださり、ほのぼのとした出会いを体験してきた年長児さんです。

～昨日、本園を会場として「松伏町保幼小連絡協議会」が行われました。～

松伏町保幼小連絡協議会では、毎年年長児さんが小学校入学という新しい世界に向かい不安や戸惑いから嫌にならないように先生方での情報交換の場として実施されています。

今回は当「こどものもり」が会場となり、各校の校長先生や各園の園長先生と保育者が集まり、園の環境や子どもの姿を見た後に、感想やこれからの接続について話し合いました。

「こどもが自分の目的を持って活動している」、「自由でもなく勝手でもない穏やかな雰囲気」が驚き、「異年齢だがお互いを認め合っている姿が子どもらしく素晴らしい!」、「季節感が感じられるような木の実や味や香りまで生かした工夫が素晴らしい」等の感想と同時に、「子どもらしく穏やかに育ててきていることをどのように小学校で生かしていくかが大きな課題です。」との校長先生方の意見も出ました。学校に入学する上での家庭や園での応援で、自信を持って参加出来るための心の準備に取り組んでいければと願っています。ご家庭でも「やる気になる言葉かけ」や「挑戦する意欲」「みんなと楽しく交り合う楽しさ」等に向かい励ましの応援をよろしくお願ひいたします。



成道会での劇の担当を自分たちで決めているところ

～園のリーダー役を担っている年長児さんとして～

先日の「未来を奏でるコンサート」に向けて、「みんなで一緒にうたうことは楽しい」「家族の人はもちろん大勢の人に聴いてもらう、見てもらうためにはどのようにするか」等々、年長児さんだけで集まる時を多く持ち、「うたの言葉の意味や手話での指先の動きの大切さ」等も子どもたち同士で話し合い、考えて練習してきました。そして当日、大勢の前でうたうことの経験から「ちょっと緊張した」と言いながらも一人ひとりが一生懸命にステキにうたうことが出来ました。この経験を通して、来年小学校に入学するまでに、一人ひとりがより自信を持って充実した生活を送っていければと思います。

年長児さんは園のどの場面でも小さい子たちがよく見ていて「ああんりたいな～」と憧れる存在です。私達大人が子ども達の見本となるように、年長児さんには遊びの場面でも、生活(着がえ、食事等)の場面でも小さい子を見本となって欲しいと願っています。

～年長児さんは本日から「個人面談」が始まりました～

園生活も残り3カ月となりますので、あらためて園生活で身に付けていくことをご家庭と一緒に確認出来ればと願っています。①話を聞く姿勢、②遊んだ後の上手な片付け方、③椅子には背中を伸ばして座る、④お箸の握り方、⑤鉛筆の上手な持ち方・・・園でも伝えていますがご家庭でも是非この時期にいていねいに教えてあげてください。大人になるとても重要課題ですので・・・!

「替でのクリスマスムードの中、穏やかな陽射しも、冬の冷たい風が変わっていきませんが、慌てずに子どもの生活リズムを中心にていねいな過ごし方をお願いいたします。」